社会福祉法人　丸　主催　神戸市垂水区 中学生向け学習支援教室

まなびーホーム

2024 年度　活動報告書

昨今の物価高騰などにより、経済的に困窮している世帯が増加する中、
子供たちの学びの機会や学びへの意欲を減らすことがあってはいけない。
私たちは2021年10月より、中学生を対象とした無料学習支援事業をスタートさせました。

※本事業は神戸市の補助を受けて実施しています。

学習支援事業の立上げから毎週の運営に至るまで、私たちの活動を支えて下さったみなさまへ、

心より感謝を申し上げるとともに、活動報告をお届けいたします。

目次

学習支援事業の概要・活動の流れ

活動の様子（受講生・ボランティア）

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

受講生の変化・ボランティアの声

保護者アンケート結果

受講生からのメッセージ

団体概要

学習支援事業の概要

事　業　名	まなびーホーム（社会福祉法人 丸）
事業内容	経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生に、高校受験、進学を目指した学習の場を提供するとともに、大学生や社会人と接することで人生のロールモデルを見つける機会を提供する
実施期間	2024年7月2日～2025年3月31日 ９時４０分～１２時１０分に実施（毎週日曜日）
実施場所	垂水年金会館平磯デイサービスセンター（神戸市垂水区平磯１丁目２－５）
参　加　者	【受講生】中学生…１６名（中3生８名／中2生５名／中1生３名） 【ボランティア】大学生…１８名　社会人…２２名 【運営スタッフ】３名

学習会開催回数

３７回

受講生参加人数

のべ389人

ボランティア参加人数

のべ512人

高校進学人数

8人/８人

※すべて2025年3月14日時点

活動の流れ（1日の動き）

08：30
～
09：30

教室設営・準備

中学生が来る1時間前に運営ボランティアは集合し、検温・受付終了後に教室設営をします。その30分後に講師ボランティアが集合し、担当する中学生の学習状況の確認を行います。学生、社会人の枠を超えて自然と集まってコニュニケーションが取ることができています。

09：40
～
12：10

学習支援

中学生が来たら検温・受付を行い、寄付で頂いた「おやつ」を渡して席についてもらいます。原則として受講生1人につき講師1人が付きます。中学生が持ってきた宿題や教材を使って、個別指導形式で勉強を教えていきます。中学生の学習進捗度に応じて宿題を出す場合もあります。

12：10
～
12：30

ミーティング

毎月第1週目の日曜日に学生ボランティア主体のミーティングを行っています。中学生への対応やお悩み相談などグループワークで親睦を高めています。ボランティアと中学生との交流を深めるためのレクリエーション等も行っていく予定です。

活動の様子（受講生）

休日使用していないデイサービスルームを利用しており、アットホームな雰囲気の中、学習をしています。

講師ボランティアは受講生の隣に座り、マンツーマンでその受講生に寄り添った学習の指導をしています。

受講生のペースに合わせて学習しています。ちょっと一休み(^^♪

年末のまなびーホームでは、1講目の学習会終了後にクリスマス会で、チームに分かれてゲーム大会をしました。

『コニカミノルタ株式会社』様より
ノート／筆記用具・図書の寄付を頂きました。様々な方が支援してくださっています。

毎週地元の八百屋さん『やおやす』様からお菓子や飲料の差し入れがあります。地域で子供たちを応援してくださっています。

活動の様子（ボランティア）

大学生のボランティアが、中学生に対して自身の高校時代や受験の体験談を話しました。

歓迎会とクリスマス会で行うゲームのため、ボランティア有志が作成しました。

ボランティア同士のコミュニケーションもとれ、楽しく参加してくれています。

夏・冬の2回行われた兵庫統一模試もボランティアが主体となって実施しました。

教育支援について調査されている大学生の方の取材を受け、ボランティアと一緒にグループワークを行いました。

学習会終了後の集合写真。『笑顔でピース～！はい、まなびー☺』がお決まりです。毎週インスタ更新中！

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

月に１回、学習支援の時間を使って企業の社員等に自身のキャリアを語ってもらい、受講生に進学・就職のイメージを持ってもらうことを目的とした取り組みを行っています。IT企業、薬品メーカーや設備メーカー、航空会社など、様々な会社で働いている人の話を聞くことで、働くことの意味や自分の将来について考えるよい機会となりました。

第１回 8/11	株式会社デイ・クリエイト 上西さま「なぜこの仕事を選んだのか？自転車事故防止について…」
第２回 9/8	コニカミノルタ株式会社 吉田さま「盲点について～わくわくの人生は楽しいよ」
第３回 10/13	株式会社リーチアス 中村さま「夢や目標の叶え方～分岐こそがチャンス！」
第４回 11/10	akippa株式会社 金谷さま「なくてはならぬを作る～世の中の困りごとを解決することだ！」
第５回 12/8	マルヤナギ小倉屋株式会社 柳本さま「仕事は生き方～今は生き方の勉強中」
第６回 1/26	株式会社笠谷工務店 笠谷さま「夢を叶えるお手伝い」
第7回 2/23	日本イーラーリリー株式会社 坂井さま「カテゴライズはとりあえず」

講演を聞いた感想（抜粋）

中学生

「自分の人生でなぞを持を解いて知る事は大切だ」という事はよく聞いたが「面白い！」という気持ちは強いエネルギーになるという一言はよく人から聞く人生のアドバイスの中でも強い説得力がある一言だと感じました。

中学生

夢や目標を叶えるには簡単に出来るなんてありません。時間は努力せず分を重ねていきそこから始めて良いと思えるまでにも努力の量、質量、自分の苦手人との関係、ポジションこれのどれか一つでも無くなっていたら良い結果はすることなんて絶対は出来ないと思いました。小さい時の夢が叶う事はおそらく無いと思いますが人は成長する内に夢は変化していても最終的にその夢の為にまで努力すれば[illegible]と思いました。

中学生

自分がデザインした家がほんとうに現実にあると考えると楽しそう。
CMとかが流れる会社ではないけどこれは負けないと言う一つのことがあるのがとてもいいことだと思う。
お客さんの夢を叶えるお手伝いをできるそしてよろこんでもらえるのが楽しそうだなと思う。

大学生

一人の人の人生を話して下さる機会というのはとても貴重なことだと思いました。たくさん苦労があっても自分がしたいことをクラぬいて苦労を結果に変えてくられたという方がすごいと思いました。好きなことをとことん追求するということ、だれでもできることをだれにもできないくらいのレベルまで努力するということの大切さを学びました。

受講生の変化

中学３年生　Hさん

部活をとても頑張っていたけど、引退してからスマホを深夜まで見るようになり『ずっと眠い』『学校から帰ってきたらまず寝る』という生活になってしまっていました。まずは生活習慣を見直すよう保護者にアドバイスをしたところ、まなびーには参加するようにと、保護者もご協力くださいました。『自分はやりたくないことから逃げて、すぐスマホをいじっていた』など、本人がだんだん気づいていくようになってくれ、日々の生活での辛いことなどもボランティア講師に話すことができ、『ここに来てよかったって心の底から思いました』と感想を書いてくれました。

中学２年生　Kくん

陽気で明るいKくんですが、勉強が分からなくなってくると頻繁にトイレに行き、なかなか帰って来なくなるようになりました。様子を見て男性ボランティア講師が呼びにいくなど、ボランティア講師たちが根気よく接してくれたので、だんだんコミュニケーションがとれるようになり、成績も少し上がってきたそうです。部活のない日は来ると言っております。勉強と部活の両立ができるようにサポートして行きたいと考えています。

ボランティアの声

甲南大学　文学部

福本　茉由さん

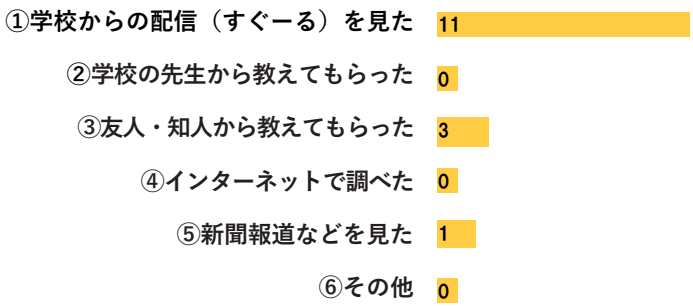
「活動を通して学んだこと」

私は、この活動を大学1回生の頃から継続しています。初めたきっかけは、叔母の紹介です。元々ボランティア活動には参加したいと思っていたので、活動内容にとても興味を持ち、参加を決意しました。
当初は相互理解が上手くできず、とても苦労しました。何を話せば良いのか分からず、生徒を困らせてしまうこともありました。また、距離の縮め方も苦戦しました。コミュニケーションを取る中で、どこまで踏み込んでいいのかがとても難しかったです。今では、よりそれぞれの個性に寄り添った形でサポートした結果、生徒の勉強に対するモチベーションを上げ、将来を前向きに考えるきっかけにすることができました。具体的には、些細な学校生活の話をしたり、問題が解けたら「すごいやん！」と、とことん褒めることを意識しました。また、ボランティア側も中学生と共に成長することを意識し、取り組みました。この経験を通して、感謝を直接伝えてもらうことが、やりがいに繋がっていると実感しています。「ありがとう先生！」と言われると、とても幸せな気持ちになり、続けて良かったと思えます。また「つながり」を感じるきっかけにもなりました。中学生が人生の選択肢を選んでいく中で、その1歩目を担っているのが私たちであり、地域の繋がりの1歩目であることを感じました。今後もこの活動を継続していきたいと考えています。数か月後には、社会人になります。この活動を通じて学んだことを活かし、社会貢献していきたいと考えています。

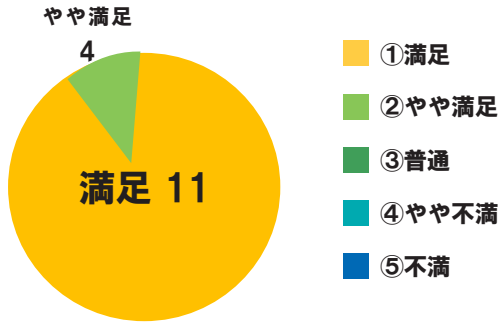
保護者アンケート

※受講生の保護者へのアンケート結果：有効回答数15

Q.学習支援はどのように知りましたか？

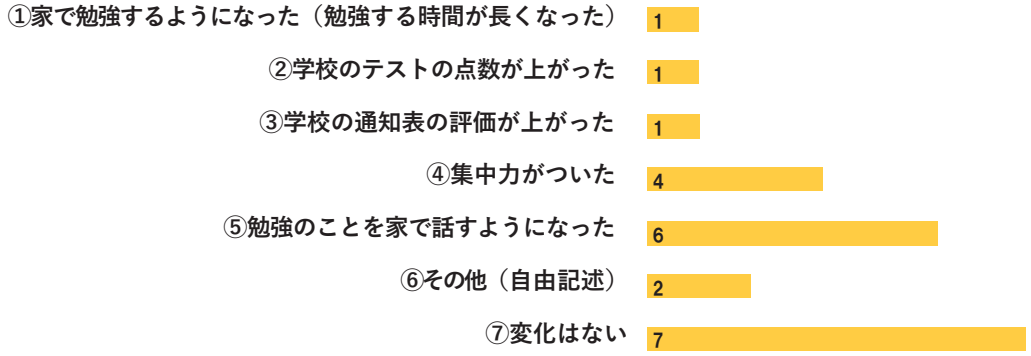


Q.学習支援の満足度をお聞かせください



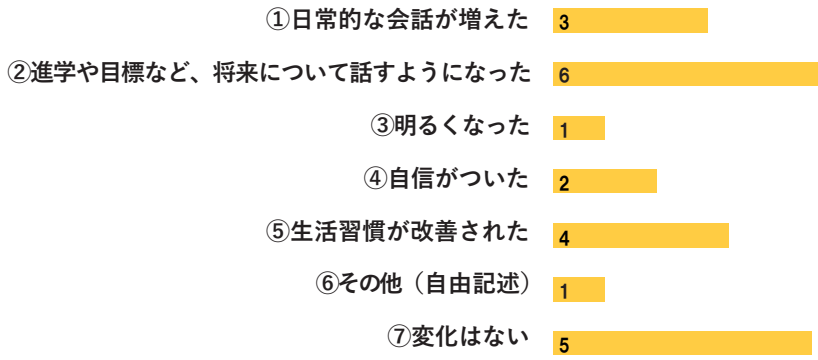
Q.学習会に参加するようになって、学習に関してお子さまに変化があれば教えてください。

※複数回答可



Q.学習会に参加するようになって、学習以外に関するお子さまに変化があれば教えてください。

※複数回答可



Q.学習会に参加したことで良かったことは何ですか？

分からない所を分かろうとするようになった/親子共に勉強への不安がなくなりました/家ではほとんど勉強をしません。学習会に行く事で週1回でも勉強できる事に感謝致します/学校外での先輩や大人との関わり/社会とのつながりを広げる機会となった/年上の方に接することで社会性をもつことが出来た。将来について考えるようになった。学習について苦手意識が薄れたように見える/学校意外で勉強する時間が持てなかったので教えてくださるボランティアの方とコミュニケーションをとりながら親以外の大人の方との関わり方が学べた/自ら欠かさず参加するようになり、子供に最近の様子を数ヶ月ごとに聞いてみたところ、先生は優しいし勉強楽しい！との返事がありました/塾は高くて通わせれないので勉強しないといけない環境ができたことがよかったと思います/不登校ですが、まなびーホームの学習会へはほとんど休むことなく参加し友達もできました。色んな方と接する機会をあたえてもらえてとても良かった/最初は嫌々ながら行ってましたが、本人の意思で行くようになった事/身近な先輩方との交流や講師の方による具体的なご指導のおかげで、将来の不安を軽減し前向きに自信が付いたと感じております/進路のことについて考えるようになった。先生に親切にしてもらえるので苦にならないようで良かった

受講生からのメッセージ

家では、あまり勉強したいしようとはならないので、
ここに来てわからないところをおしえてもらう、というのが
とてもありがたいです。自分は、やりたくないことから、
にげてすぐ、人をいじったりするのでここに来て、
ちゃんとべんきょうをがんばってます。
やさしい先生たちのおかげでわかるところがふえたり
わからないところもたくさんやさしくおしえてくれて、
わかりやすくできるようにそれでがんばってとけるように
なったってのもあります。家でいやなことがあった時
やさしく話しを聞いてくれたりさっかんしてくれる
先生がいて、自分はほっとしました。
ここに来てよかったってのをこころから思いました。

学校での成績が少し上がって良かった
まだまだ分からない事も多くある
が少しでも成績が上がったから
この勉強会に参加して良かったと思った
講師の人達もとても優しい人たち
で約6ヶ月間、講師の人たちのおかげ
で自分は勉強会をイヤがらずに部活や
家の用事以外は毎週行けてよかった。

分からない所がすこし分かるようになってきたのと
自分に少し自信がもてるようになった。
特意ではないけど授業が楽しいと思う教科
ができた。
家で勉強を進んでしないので勉強をする時間
ができた。

行ってよかったなと思っています。休みの日に早くおきるのに
はあまりなれていないけど、友達ができたり、講師の方
と色々な話をしながら勉強したりと、とても充実した6か
月間だと思いました。

家で勉強しないから週に1回でもここへ来て勉強する
ようになった。

先生や友達と会話してコミニケーション
能力が良くなってよかったです。

部活で参加できなかった事も多かったけど
先生の事もてきかれないような事を学べたから良かったです

6か月間を振り返って思ったことはさいしょはさんすうとか
かりおしえてもらっていたが、友とからだんだんできなかった
ところができるようになった。

ちゅうがくのわからないところをしみず先にきいて
たしかめるようになって点が上がったり下がったり
したけどこれにくるまえよりはものすごく
せいちょうしたと思いました。をしてきたなき
るのがとてもきついけど1時間くらいよりとても
もましですね。

2023年度 本事業にご協力いただいた企業さま
誠にありがとうございました！

日本イーライリリー
株式会社

団体概要

組　織　名　称	社会福祉法人　丸
代表者（理事長）	理事長　田中　華代
設 立 年 月 日	１９９２年４月
事　業　内　容	特別養護老人ホーム/ショートステイ/介護型ケアハウス/デイサービス/認知症対応型デイサービス/小規模多機能型居宅介護/居宅介護支援事業/あんしんすこやかセンター（神戸市委託事業）/定期巡回・随時対応型訪問介護看護/訪問看護/訪問介護/認可事業所内保育事業/こどもの居場所づくり支援事業
所　在　地	兵庫県神戸市垂水区名谷町字猿倉２７３－７ 特別養護老人ホーム　オービーホーム

学生・社会人ボランティア募集中！

●募集対象：大学生・社会人※経験不問
●募集期間：通年
●活動日時：毎週（日）曜　9時40分～12時10分
　※ボランティア参加は毎週でなくできる範囲で結構です
●謝礼（学生のみ）：2,000円/1日（交通費含む）
●申込方法：右上の2次元コードからお申込み下さい

社会福祉法人　丸
特別養護老人ホーム　オービーホーム
【住所】神戸市垂水区名谷町字猿倉273－7【代表電話】078-706-9488
【お問合せ】垂水年金会館　電話：078-752-4181　担当：井藤・岩見